
新居浜の陸繋島、 御代島•垣生•久具•黒島



一部ですが、明治 初期における代表 的な地図です。 まだ、未開発時代 の新居浜の様子が 見えます。

陸繋島とは、陸繋砂州の形成によって主陸地と陸続きとな った島のことである。という定義があるが、それと、目的を もった開発建設や埋め立てにより陸続きとなった陸繋島もあ る。

新居浜の陸繋島の御代島は、住友企業の用地埋立により陸 地とつながったものであり、垣生・久具、黒島は、慶長・元 禄の昔から塩田等の開発建設によって陸繋島となったもので ある。現在、大島だけが新居浜唯一の離島である。

陸繋島となった島について、簡潔に整理してみたい。

まず、黒島であるが、昔大島を「大黒島」と呼び、島とし ては大島と黒島の二つの島があって古来一行政区で黒島は無 名であったが、明治5年に黒島は分村したとあります。そし て、元禄16年最初に多喜浜塩田の開発にとりかかりながら、 途中で没した深尾権太夫の墓が黒島の明正寺にあります。

次に、久具ですが、大久具・小久具という島でありました が、塩田の開発や用地造成で陸地となった今は昔の面影はあ りません。標高23メートルの久具山の中腹に、深尾権太夫 の後を継いで多喜浜塩田の基礎を築いた天野喜四郎の墓があ ります。そして、久具山の麓に喜四郎が植えたソテツがあり ます。塩田発祥の地ゆかりの記念物で、県指定の天然記念物 に指定されています。

次に、垣生は標高101メートルの島でした。長い年月の 間に徐々に陸地につながってきたものであります。垣生の塩 田は、慶長13年伊藤彦左衛門の開発とあります。一説で室 町頃から製塩が始まりともあります。そして現在の垣生小学 校の敷地は入江を埋立てものです。また昭和11年に「長岩 橋」が完成するまで、ここ長岩に渡し船がありました。船賃 は弐銭でした。

そして、御代島ですが、明治6年汽船発着のための港が開 港、昭和 12 年新居浜大築港完成までこの港が使用されてい ました。

もう少し昔の話、戦国時代、この地方に天正の陣の戦があ ったころ、この島に「御代島城」があって秀吉の命をうけて 攻めてきた毛利の軍勢と、この地方の金子元宅の軍勢との 戦いがありました。

神郷まちづくり四方山話へ

前回「神の郷(さと)神郷」のまちづくり をしていきませんかという投げかけをしまし たが、皆さんはいかがでしょうか。

賛成ですか?反対ですか?それともどちらでもない? あるいはどうでもいいですか?

何事もやってみなくては始まりません。

今回は、私が考える神の郷(さと)のまちづくりの一部を 紹介いたします。

まずは、神の郷(さと)にある史跡や施設、店舗などをピ ックアップし、改めて見直してまちづくりに活かしていくこ とです。

史跡で言えば、次のようなものが挙げられます。

- ・ 落神の荒神宮 ・ 松神子の大足智姫神社
- ・又野の平兵衛神社 ・郷の宝篋印塔等々 施設で言えば
 - 多喜浜駅 •川東支所 •神郷小学校
 - 川東中学校・神郷幼稚園 等々

例えば、神郷小学校はまさしく神の郷(さと)の小学校で す。ちょうど今年度は開校150周年ということで、まちづよ くりの観点からも何かできるのではないでしょうか。

また、多喜浜駅は、神の郷(さと)の『多喜浜駅』(喜びが 多くやって来る駅)ということでたくさんの人に来てもらえ るような駅にするアイディアを考えてみるのもいいのでは・・ 今回は、私が考えるまちづくりの一部を紹介しましたが、

-人で考えるよりもたくさんの人で考えた方がきっといいア イディアがたくさん出るのではないでしょうか。

無料スマートフォン教室のご案内

日時:令和5年6月14日(水)10時~12時

場所:神郷公民館 図書室

対象:スマホに興味のある方、すでにスマホを持っている方

内容:文字の入力、電話のかけ方・受け方、アプリの紹介

インターネットの使い方等

参加費:無料

締切:定員15名に達し次第締め切りとさせていただきます

のでお早めにお申し込み下さい。 講師:株式会社 ハートネットワーク

6月(水無月)の行事予定





